農001 項 Ħ 名 新規就農推進事業費 属 名 ページ 予算書項目 次代の農業を担う若者育成対策事業費 27 農林水産部 農政企画課 年度 R6 事業の概要 会計名 【問合せ先】担い手支援係 0857-30-8305 ·般会計 農林水産業費 【11次総の施策体系】2104 ●実施計画 ●創生総合戦略 ●明るい未来プラン 項 農業費 【事業の経過及び背景】 農業総務費 農業者等の高齢化、減少等の問題に対応するため、県内外から就農意欲の高い若者を呼 目 び込み、新規就農者の育成確保や円滑な就農定住を促進するための支援を行う。 また、農業後継者については、地域農業の担い手として位置付けられる農業経営主が、 将来その経営を移譲する親族 (子)に対して農業技術や経営ノウハウ等を習得させるため (単位:千円) の研修を実施する際に支援を行う。 補正前額 12, 617 【事業の目的及び効果】 農業研修生や農業後継者の確保及び円滑な就農のための支援。 要求額 4, 344 【事業の内容】 とっとり農業体験事業の体験者の増員(当初:2人→補正後:4人) 総務部長段階査定額 4, 344 その他財源の内訳 ①農業体験者の滞在経費助成 3,144千円 (2人分) ②受入先農家への助成 1,200千円 (2人分) 分担金 0 0 市長段階査定額 4.344 負担金 0 使用料 0 区分 補正額 手数料 国·県支出金 財産収入 0 0 0 地方債 0 寄付金 その他 0 0 4, 344 0 一般財源 諸収入 4, 344 その他 0 計 備考欄

農002 目 名 |新規就農営農支援事業費 名 予算書項目 次代の農業を担う若者育成対策事業費 ページ 27 農林水産部 農政企画課 年度 R6 事業の概要 会計名 【問合せ先】担い手支援係 0857-30-8305 -般会計 款 農林水産業費 【11次総の施策体系】2104 ●実施計画 ●創生総合戦略 ●明るい未来プラン 農業費 【事業の経過及び背景】 目 農業総務費 新規就農者の定着を図るため、経営が不安定な就農初期の支援策として、経営開始資金 等の給付や就農時の負担軽減のための農地賃借料助成、機械施設導入に係る経費助成を行 (単位:千円) 【事業の目的及び効果】 補正前額 20.682 新規就農を目指す青年等の就農初期の経営を支援することで、就農時の負担軽減を図る とともに、安定経営に繋げる。 541 要求額 【事業の内容】 平成25年度にビニールハウス導入を目的として事業活用した補助事業者が営農を中止し たため、残存簿価のうち本補助金相当額の返還を補助事業者に求めるとともに、県費相当 総務部長段階査定額 541 その他財源の内訳 分担金 0 ・就農条件整備事業費補助金の返還:812千円(うち県費分541千円、市費分271千円) 市長段階査定額 541 0 負担金 ※その他財源の諸収入は、補助金返還金 0 使用料 0 補正額 区分 手数料 国·県支出金 0 財産収入 0 地方債 0 寄付金 0 その他 541 繰入金 一般財源 541 0 諸収入 541 その他 0

備考欄

項 事務費 農003 B 名 ページ 予算書項目 事務費 27 農林水産部 年度 農政企画課 事業の概要 会計名 【問合せ先】農政係 0857-30-8302 -般会計 款 農林水産業費 【11次総の施策体系】2104 項 農業費 【事業の経過及び背景】 令和2年7月28日に執行された切立池浚渫工事の入札にあたり、落札者となるべき地位 農業総務費 を違法に侵害されたとして、令和2年10月8日に鳥取市を被告とする損害賠償請求の訴え が提起された。 これまで、令和2年度2回、令和3年度7回、令和4年度7回、令和5年度6回の弁論 (単位:千円) 補正前額 2, 605 ###/17/77/17、 令和5年11月13日 ロ頭弁論終結日 令和6年2月16日 判決 1 原告の請求をいずれも棄却する。 2 訴訟費用は原告の負担とする。 となったが、控訴人は全部不服とし、令和6年2月28日に控訴を提起された。 要求額 5, 187 【事業の目的及び効果】 総務部長段階査定額 5, 187 その他財源の内訳 損害賠償請求控訴事件の訴訟手続きを弁護士に委託する。 分担金 0 【事業の内容】 0 市長段階査定額 5, 187 負担金 ・切立池浚渫工事(鳥取クレー射撃場関連)に伴う訴訟の弁護士費用 5,187千円 0 使用料 区分 補正額 0 手数料 0 国·県支出金 0 財産収入 地方債 0 0 寄付金 その他 0 0 一般財源 5, 187 0 諸収入 5, 187 その他 0 備考欄

	農004	項	目:	名み	んなでやらいや農	業支援事業費				
	予算書項目 みんなでやらいや農業支援事業費						ページ	27	所属名	
	年度	ı	R6						農林水産部農政企画課	
Ē	会計名 般会計 数 農林水産業費	3				事業の概要 【問合せ先】担い手支援係 08	57–30–8	304		
	項 農業費 目 農業振興費					たこって 間切工所限のコエリ もの ロカウのこ。 自 間切りが入った のの の及 ホン フン 子木」 て 間				
	単位:千円) 補正前額		8, 88	_						
載	要求額		1, 50		その他財源の内訳 担金 0					
Ī	市長段階査定額 区分	補工	1,50 正額	① 負担 使用 手影	用料 0	補 助 率: ハード 県1/3・市1/6、ソフト 県1/2・市1/6 補助上限額: 個 人 6,000千円(旧制度:4,500千円) 法人等 12,000千円(旧制度:10,500千円)		県1/2・市1/6 4,500千円)		
財源内訳	COLE			0 寄代 0 繰入	人金 0	■ 鳥取(1件)コンバインの	ら、「ともに目指す!担い手強化支援事業」へ移行) ンの導入 初:4,500千円=1,500千円			
	計		50 1, 50	-						

備考欄



農006	項目名	令和5年台風第7号	号災害からの営農再開支援事業費						
予算書項目	令和5年台風第7	号被害農業施設復旧支援							
年度	R6		農林水産部農政企画課						
会計名	1		事業の概要 【問合せ先】担い手支援係 0857-30-8305、生産振興係 0857-30-8304						
一般会計 款 農林水産業	費		【自合せ光】担い手文接係 0857-30-8305、生産振興係 0857-30-8304 【1 1 次総の施策体系】2104 【事業の経過及び背景】 令和5 年台風第7号の大雨により、佐治地域及び河原地域を中心に河川が増水し、圃場、農機具格納庫及び農業機械の流失、水路の破損等、農業生産基盤に甚大な被害が発生						
項 農業費 目 農業振興費									
(単位:千円) 補正前額 0			した。被災した生産者の営農再開を図るため、流失した機械施設の再整備等を支援するもの。 【事業の目的及び効果】 被災した農業者に対し、農業機械の再整備に係る経費等を支援することにより、営農再						
要求額	3, 972		版及した展末日に対し、展末版版の特定順に係る社員等を又版することにより、各展特開を図るもの。 【事業の内容】						
総務部長段階査定額	3, 972	その他財源の内訳 分担金 0	①農業機械の再整備に対する支援【担い手】 対象者:佐治町地内の生産者 補助率:1/2 (県1/3・市1/6)						
市長段階査定額	3, 972	負担金 0 使用料 0							
区分	補正額	手数料 0	補助率及び上限額:1/2(県1/3(36千円/10a)、市1/6(18千円/10a)) 要求額:108千円/10a×4ha×1/2=2,160千円						
国·県支出金	2, 688	財産収入 0	③復旧農地追加施肥支援【生産振興】						
財力情	0	寄付金 0	対象者:被災地域の生産者 補助率:定額(県:11千円/10a、市:4千円/10a)						
内での他	0	繰入金 0	111111111111111111111111111111111111111						
一般財源	1, 284	諸収入 0]						
BH BH	3, 972	その他 0]						
備考棋	1								

鳥取市大規模飼料作経営安定化基金事業費 農007 項 目 名 所属名 湖山池汽水湖化に対応した大規模飼料作経営安定化推進事業費 ページ 予算書項目 29 農林水産部 年度 農政企画課 事業の概要 会計名 【問合せ先】農政係 0857-30-8302 ·般会計 款 農林水産業費 【11次総の施策体系】2104 項 農業費 福井水の柱 過及び 月泉川 湖山池の水質浄化に向けた取組として、平成24年3月から塩分導入が開始されたことに 伴い、湖山池の水を農業に利用することができなくなったことを受け、将来的に湖山池周 辺での農業・農地を維持していくための取組として、湖山池の水を利用しない飼料用作物 の導入が行われることとなった。令和5年度より、県事業の浚渫残土置き場として貸与し ていた福井地区の農地が復旧し、牧草栽培に着手することとなった。 農業構造改善事業費 (単位:千円) 補正前額 1 【事業の目的及び効果】 ・ 県との共同出資による基金を設置し、湖山池周辺の集落営農組織が行う大規模飼料作の 取組等を支援することにより、経営の安定化による農業・農地の維持に寄与する。 要求額 670 総務部長段階査定額 670 その他財源の内訳 令和5年度に農地復旧した福井地区の地力を回復させるとともに、当該農地に適した品 分担金 0 0 市長段階査定額 670 負担金 ②土壌改良 ③実証栽培に要する種苗費 22千円 0 使用料 補正額 0 手数料 ※基金の概要 · 積立額 3,400千円(県1/2・市1/2)※令和5年度末時点残高 ・基金管理 鳥取市 国·県支出金 0 0 財産収入 地方債 0 0 寄付金 その他 670 繰入金 670 ※その他財源の繰入金は、大規模飼料作経営安定化基金繰入金 0 0 一般財源 諸収入 計 670 その他 0 備考欄 省エネ漁業推進事業費 農008 名

	年度	R6]		展外水産部 林務水産課				
1	会計名		_		事業の概要				
F	·般会計				【問合せ先】水産漁港係 0857-30-8312 【1 1 次総の施策体系】2104 【事業の経過及び背景】				
	款 農林水産業費	<u>}</u>							
	項 水産業費								
目 水産業振興費					「魚価低迷、燃油・資材高騰等厳しい経営環境の中で、将来にわたって自立的・安定的な 漁業経営を目指し、県の制度と連携し漁業経営の効率化を図る漁業者を育成する。				
((単位:千円) 補正前額	314			【事業の目的及び効果】 漁業経営の改善を計画する漁業者を増加させ、所得を向上させることにより、漁業後継者の確保が期待できる。				
	要求額	391			【事業の内容】 省エネ型エンジン等の導入経費を支援する。 ・事業実施主体:以下の条件いずれかを満たす20t未満の漁船漁業者				
1	総務部長段階査定額	391	その他財源の内訳 分担金 0	①年齢が65歳以下のもの ②年齢が70歳以下で、過去3年間に平均90日以上出漁実績があるもの ・補助事業者 : 鳥取県漁業協同組合					
	市長段階査定額	391	負担金	0	・補助率 : 1/6 ・対象者の増加: 2名増 (2名→4名)				
		13-45	使用料	0	・事業費の増加:2,597千円 補助対象経費上限額:2.342千円×1/6=391千円				
_	区分	補正額	手数料	0	(漁船用機関、機器)				
財源	国・県支出金	0	財産収入 寄付金	0					
源内訳 —		0	秦 付金 繰入金	0					
		391	諸収入	0					
	計	391	その他	0					
Ē	備考欄								

ページ

予算書項目

省エネ漁業推進事業費

漁港施設維持管理事業費 農009 項 Ħ 名 属 名 漁港施設維持管理事業費 ページ 予算書項目 29 農林水産部 林務水産課 年度 事業の概要 会計名 【問合せ先】水産漁港係 0857-30-8312 ·般会計 農林水産業費 【11次総の施策体系】2104 ●実施計画 項 水産業費 【事業の経過及び背景】 平成12年度、鳥取県から第1種漁港である岩戸漁港(福部町)、酒津漁港・船磯漁港 (気高町)、夏泊漁港・長和瀬漁港(青谷町)の5漁港が譲渡され、鳥取市管理の漁港は 水産業振興費 青谷漁港と合わせて6漁港となった。 (単位:千円) 【事業の目的及び効果】 補正前額 47, 973 第1種漁港の管理者として、漁港及び関連施設の維持管理を行い、安全安心な漁業経営 に寄与する。 要求額 21, 912 【事業の内容】 冬季波浪に伴う堆砂により増大した浚渫土量に対応する。 ・酒津、船磯、長和瀬漁港浚渫工事 航路・泊地浚渫 5,859㎡の増 総務部長段階査定額 21, 912 その他財源の内訳 分担金 0 0 市長段階査定額 21, 912 負担金 0 使用料 0 区分 補正額 手数料 国·県支出金 3 748 財産収入 0 0 地方債 0 寄付金 その他 0 0 0 一般財源 18, 164 21, 912 その他 0 備考欄

漁業研修事業費 農010 目 名 名 予算書項目 漁業振興対策事業費 ページ 29 農林水産部 林務水産課 年度 R6 事業の概要 会計名 【問合せ先】水産漁港係 0857-30-8312 -般会計 款 農林水産業費 【11次総の施策体系】2104 ●実施計画 ●創生総合戦略 ●明るい未来プラン 水産業費 【事業の経過及び背景】 目 水産業振興費 現在、漁業就労者は減少傾向にあり、また高齢化も進行していることから将来の漁業者 の不足が懸念されている。また、新規に漁業への就業を希望する者はほとんど漁業経験がなく、新たに漁業に従事するためには漁業技術の研修が必要である。 (単位:千円) 【事業の目的及び効果】 補正前額 7, 379 漁業経営体・漁協等が漁業就業希望者に対し、漁業技術等の研修を実施することによ り、新規就業者の円滑な確保及び雇用機会の創出を図る。 要求額 2, 279 【事業の内容】 新規漁業就業希望者へ漁業技術や経営方法等習得のために行う研修に必要な費用を助成 する。 総務部長段階査定額 その他財源の内訳 2. 279 事業実施主体 : 漁業経営体、漁協等事業対象漁業種: 沿岸漁業、沖合底びき網漁業 分担金 0 研修生 : 雇用型 1名減、独立型 1名増 当初4名 (雇用型 3名、独立型 1名) → 変更 4名 (雇用型 2名、独立型 2名) ・研修生 市長段階査定額 2, 279 0 負担金 0 : 9,658千円(県 8,634千円、市 1,024千円) 事業費 使用料 0 区分 補正額 手数料 国·県支出金 2, 166 財産収入 0 地方債 0 寄付金 0 その他 0 繰入金 0 一般財源 0 113 諸収入 0 2 279 その他 備考欄

農011 項 目 名 コミュニティ助成事業費 所属名 コミュニティ助成事業費 ページ 予算書項目 27 農林水産部 年度 R6 農村整備課 事業の概要 会計名 【問合せ先】総務係 0857-30-8316 - 般会計 款 農林水産業費 【11次総の施策体系】2104 項 農業費 【事業の経過及び背景】 コミュニティ活動の場としての重要性が高まっている農村公園を整備し、地域の活性化 等へとつなげていくことが求められている。 **目** 農地費 【事業の目的及び効果】 (単位:千円) 最村公園に安全な遊具や休憩施設を整備し、児童の健康増進、地域住民の憩いの場として機能の充実を図る。 補正前額 0 宝くじの普及広報とコミュニティの健全な発展を図ることを目的として行われているコミュニティ助成事業を活用し、各自治会等が地域の活性化等につながる事業に対して補助を行う。 要求額 2, 500 【事業の内容】 ・コミュニティ助成事業補助金 福部町蔵見農村公園遊具設置 2,500千円 2, 500 総務部長段階査定額 その他財源の内訳 分担金 0 ※その他財源の諸収入は、コミュニティ事業助成金 0 市長段階査定額 2, 500 負担金 0 使用料 区分 補正額 0 手數料 0 国·県支出金 0 財産収入 地方債 寄付金 0 0 その他 0 2, 500 繰入金 一般財源 諸収入 2, 500 計 2, 500 その他 0 備考欄